

2011年6月21日



「昼も。夜も。節電ライトダウン2011」への参加について ～旅客ターミナルビル内の照明を一部消灯します～

「ライトダウン（消灯）キャンペーン」は、地球温暖化防止のためライトアップ施設や家庭の電気を消すことで、日頃いかに照明を使用しているかを実感し、地球温暖化について広く考えることを目的として、環境省が推進している運動です。

例年は、「夏至ライトダウン」（ブラックイルミネーション）及び「七夕ライトダウン」（クールアース・デー）の2日間実施され、セントレアでもこの趣旨に賛同し、参加してまいりました。

今年は、これまでの2日間に加え、特に強力な節電が求められる期間を対象に『昼も。夜も。節電ライトダウン2011』として実施されますが、セントレアは、この取り組みにも参加し、開港以来実施している様々な省エネ・節電活動と合わせ、地球温暖化防止および夏場の節電に、より一層取り組むことといたしました。

皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

《セントレアでの実施概要》

1. 実施日時

2011年6月22日（水）～8月31日（水）の終日 ※延長の可能性あり

2. 主な実施内容

旅客ターミナルビル内の照明の一部を消灯

[非制限エリア]

4階イベントプラザ 天井照明／3階出発ロビー 天井・壁面照明／1階センターピアガーデン壁面照明

[制限エリア]

3階出発ロビー 天井照明・通路内照明

3. 削減予定消費電力量

63,000kWh

※ご参考

（節電ライトダウン2011公式HP <http://coolearthday.jp/>）

■6月22日 夏至ライトダウンとは？

2003年より夏至の日を中心に地球温暖化防止のため20時から22時にライトアップ施設の消灯を呼び掛ける「CO2削減/ライトダウンキャンペーン」（ブラックイルミネーション）。今年は夜間のライトダウンに加え、昼間の2時間（任意）のライトダウンも呼び掛けている。（主催：環境省） セントレアでは2006年より参加。

■7月7日 七夕ライトダウンとは？

2008年にG8サミットが7月7日の七夕の日に開催されたことを受け、地球温暖化防止のため、20時から22時にライトアップ施設の消灯を呼び掛ける「七夕ライトダウン（クールアース・デー）」の取り組みを行っている。今年は夜間のライトダウンに加え、昼間の2時間（任意）のライトダウンも呼び掛けている。（主催：環境省） セントレアでは2008年より参加。